

09工学部 (定員640人) の英語教育に関する取組 (令和7年度)

英語学習ツリー2025

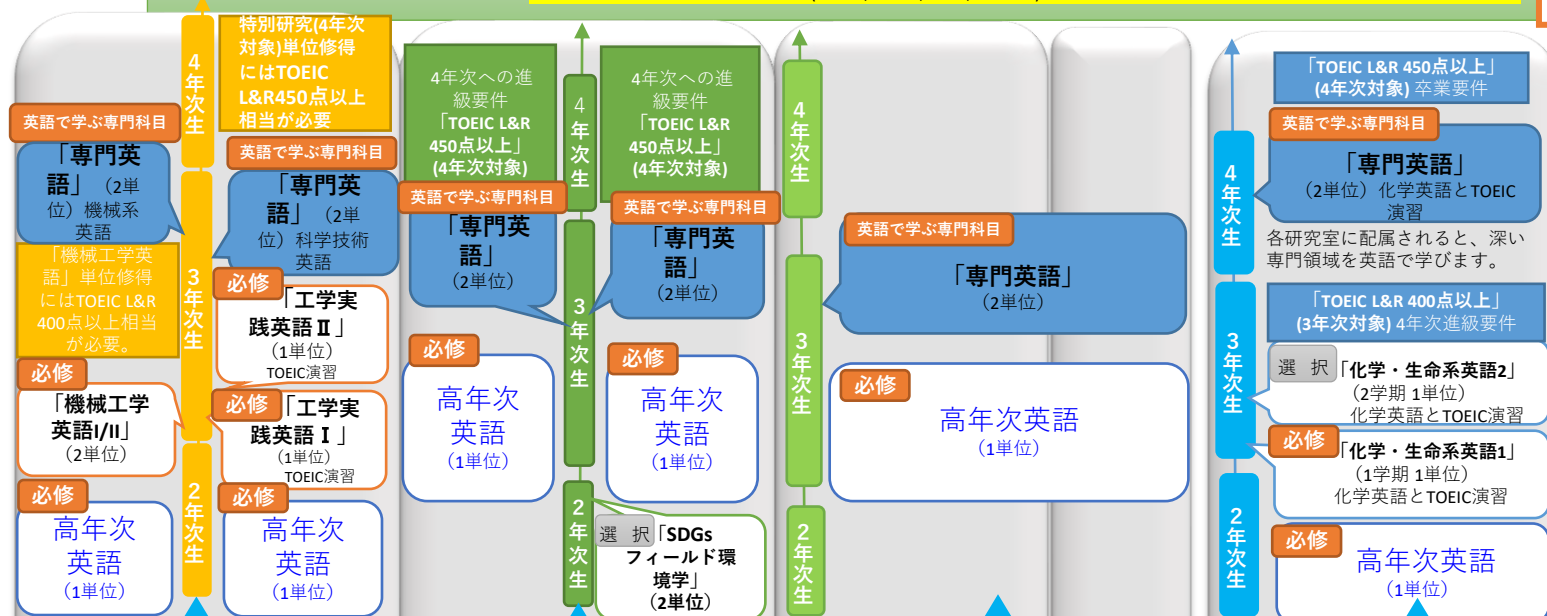
就職
就職活動

TOEIC (L&R) 700点/800点以上取得を指導

進学
大学院入試

大学院入試では、外部検定試験(TOEIC, TOEFL, IELTS, GTEC等)のスコアを合否判定のための資料とする場合がある。

「TAG」 大学院生対象、約12人
Technical Advancement Group



工学部独自の
海外研修
プログラム

「DIG」
Dive Into
the Global
society

台湾 (9月) 、
タイ王国 (3
月) で行う海
外短期研修プ
ログラムです。
1～4年次対象
参加者 約30
人

「HUG」
Hatch
Under the
Global
society

米国、カナダ、
中国、台湾、
タイ王国など
で、3か月の
海外研究プロ
ジェクトに取り
組みます。
3年次2学期
参加者 約5
人

キャリアパス英語

SPACE 英語

「アカデミック英語 (プレゼンテーション)」 「アカデミック英語 (ライティング)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて学術目的の英語を養成: Accuracy を重視して、英語によるプレゼンテーションができ、英文のリサーチペーパーが書ける力を身に付けます。

機械工学
コース

ロボティク
ス・知能シ
ステムコース

都市環境創成
コース

環境マネジメン
トコース

情報工学コース
ネットワーク工学コース
エネルギー・エレクトロニクスコース
数理データサイエンスコース

応用化学コース
生命工学コース

1年生必修
英語科目

「コミュニケーション英語 (S&L)」 「コミュニケーション英語 (R&W)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて一般教養の英語を養成: Fluencyを重視して、英語によるコミュニケーション力を高めます。

機械システム系
※160人

環境・社会基盤系
※90人

情報・電気・数理
データサイエンス系
※190人

情報工学先
進コース
※40人

化学・生命系
※160人

※人数は目安

●工学部の英語学習の目標

工学系のエンジニアや研究者にとって、英語の技術文書を読み、成し遂げた成果を英語で書き、英語で発表することは非常に重要であり、難なくできることが期待されます。つまり、英語による論理的な記述力、口頭発表力、討議力等のコミュニケーションスキルが工学部で必要とされる英語力です。これらの英語力をつけるためには英語の発想や構成を身につけることが大切です。

●工学部の英語学習の特徴

工学部では、学部3年の専門英語において、専門分野に応じてコースごとに数式や専門用語などの英語表現を学びます。特別研究で配属された研究室では、さらに専門的にライティングとプレゼンテーションに関する英語力が鍛えられます。また、工学部独自の海外短期留学プログラム (DIG, HUG) では、実践的な英語を体験することもできます。